

歩けるまちづくりを推進するための基本的な方針

金沢市並びに市民や事業者の皆さんが、歩けるまちづくりに取り組む際の基本となる方針を定めています。

1 歩く人にやさしい交通環境

① 歩行者に配慮した交通環境の整備

道路形態及び地域の特性などに応じて、通過交通の抑制、カラー舗装化等による走行環境の改善、交通安全、公共交通の利便性向上など、歩く人にやさしい交通環境を整備していきます。



② 歩行者に配慮した沿道等の周辺環境の整備

バリアフリー化やユニバーサルデザインに配慮した歩行環境の確保、街並みの特徴を生かした道路修景など、沿道等の周辺環境の整備を通じ、歩けるまちづくりを推進します。

2 まちを歩く意識の醸成

① 地域コミュニティの醸成

まちを歩くことにより、道を大切に、自らのまちを知り、まちへの愛着を深めることで、地域コミュニティの醸成を図っていきます。



② 過度のマイカー依存生活からの転換

自動車中心から公共交通を活用した歩けるまちづくりへの意識醸成を図っていきます。

3 まちの回遊性の向上

① 回遊性の向上

歩行者ネットワークの連続性確保など、歩行環境の向上を図るとともに、まちの賑わいを創出します。



② 歩けるみち筋の指定

金沢のまちの風情と良さを身近に感じて歩くことができる道を「歩けるみち筋」として指定し、その整備に努めます。

金沢市は、歩けるまちづくり推進の取り組みを支援します。

お問い合わせは
金沢市交通政策課

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
TEL(076)220-2038 FAX(076)220-2048
E-mail koutsuu@city.kanazawa.ishikawa.jp

安全で快適に歩くことができるまちづくり

横安江町商店街地区歩けるまちづくり

(安江町の一部・平成18年4月14日協定締結)



金沢市は、金沢に住む人、訪れる人の誰もが、安全に、そして快適に歩けるまちづくりを推進しています。横安江町商店街地区は、金沢別院の表参道として繁栄してきた歴史を有しており、老舗の趣のある店舗やこだわりを感じさせる個性的な店舗等が軒を連ね、懐かしい雰囲気を漂わせています。

また、横安江町通りは昭和47年から終日、自転車及び歩行者専用道路となっており、平成11年からは、金沢ふらっとバスが運行するなど、人、自転車及びコミュニティバスが共存する交通環境(トランジットモール)が形成されています。

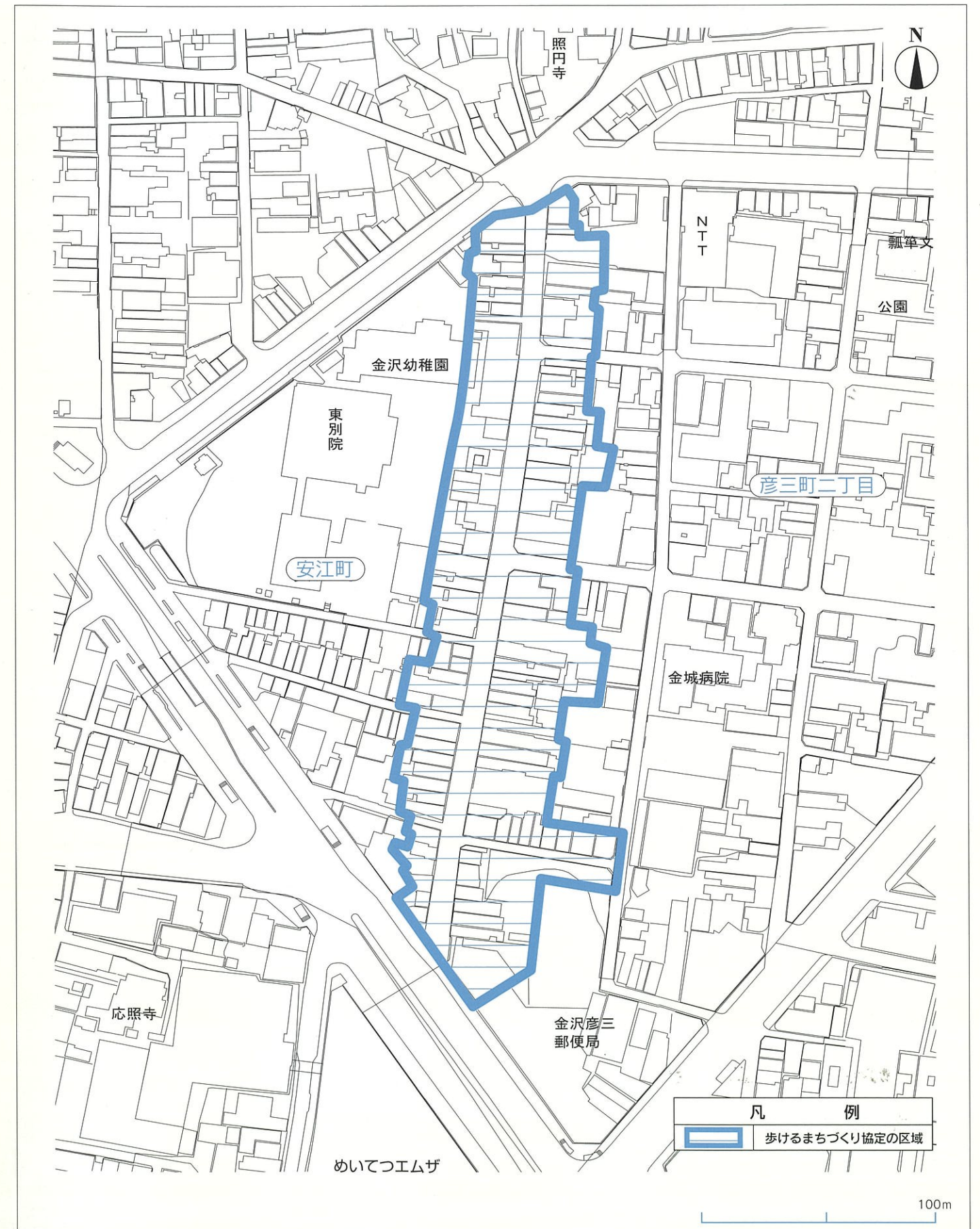
このため、横安江町商店街では、こうしたまちの特徴を維持しながら、地区住民が安全かつ快適に歩けるまちづくり、また、地区を訪れる人々が安心して、楽しく、快適に買い物できるまちづくりを進める観点から、人、自転車及びコミュニティバスのより一層の調和に努めることを柱とした歩けるまちづくり構想を策定し、金沢市と「横安江町商店街地区歩けるまちづくり協定」を締結しました。今後は、構想の実現に向けて取り組むことで、まちの賑わいの創出及び回遊性の向上を目指します。

安全で快適に歩くことができるまちづくりのために、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

横安江町商店街地区歩けるまちづくり構想

歩けるまちづくり構想の名称	横安江町商店街地区歩けるまちづくり構想
歩けるまちづくり構想の対象となる区域	金沢市安江町の一部
歩けるまちづくり構想の対象となる区域の面積	約1.9ヘクタール
当該区域における交通環境の整備に関する事項	<p>通過交通の抑制等による歩行者の歩行と自動車等の通行との調和に関する事項(自動車等の通行の制限、歩道の整備等)</p> <p>本地区は、金沢別院の表参道として繁栄してきた歴史を有しており、老舗の趣ある店舗やこだわりを感じさせる個性的な店舗等が軒を連ね、懐かしい雰囲気を感じさせている。 横安江町通りは昭和47年から終日、自転車及び歩行者専用道路となっており、平成11年からは、金沢ふらっとバスが運行するなど、人、自転車及びコミュニティバスが共存する交通環境(トランジットモール)が形成されている。 こうしたまちの特徴を維持しながら、金沢ふらっとバス等の公共交通を活かし、地区住民が安全かつ快適に歩けるまちづくり及び地区を訪れる人々が安心して、楽しく、快適に買い物できるまちづくりを推進する。 特に、金沢ふらっとバスに装着する電子ナンバープレートによる走行案内システムを導入を踏まえ、人、自転車及びコミュニティバスのより一層の調和に努める。</p>
	<p>歩行環境の向上に関する事項(バリアフリー、道路標識の設置、コミュニティ空間の確保等)</p> <p>地区内の道路については、バリアフリー化及びコミュニティ空間の整備が進んでおり、今後も、関係行政機関と連携・協力を図りながら、より一層快適な歩行環境の確保及び維持・向上を目指す。 このため、歩行の妨げとなる店頭ディスプレイ、広告看板等の設置は禁止する。 また、高齢者など移動に困難がある人に対して、電動車椅子、スクーター等の貸出等、来訪者の利便性向上に努める。</p>
住民等の自主的な取組に係る事項	<p>交通安全の啓発に関する事項(自主的な交通安全活動の実施、迷惑駐車防止等)</p> <p>住民や事業者は、まちを歩く人々の安全確保及び自動車の安全運転に心がけることにより、交通安全・交通マナーの向上に努める。 また、荷捌き車両等の駐車・通行が歩行の妨げとならないよう配慮するとともに、自転車で訪れる人に対して、市営駐輪場を利用するよう働きかける。 なお、金沢ふらっとバスについても、低速走行を行い、交通安全の確保に努めるよう求める。</p>
	<p>まちなみと調和した道路空間の形成に関する事項(道路の美化又は緑化、冬期の除雪等)</p> <p>住民や事業者は、快適な歩行環境の維持に向けて、地区内の道路等の清掃活動により、「ごみゼロのまち」を目指す他、潤いのある道路空間を創出するため、緑化・美化に努める。 なお、冬期間の道路除雪については、住民や事業者の相互協力のもと、地域が主体となって取り組む。</p>
その他歩けるまちづくりを推進するために必要な事項	<p>歩けるまちづくりを推進するため、学習会や研究会を開催し、地区を訪れる人々が歩くことの楽しさを実感し、人々が出会い・交流できる環境づくりに努め、「人との出会いを大切にすまち」のイメージ確立を目指す。 また、武蔵が辻界隈の商店街との回遊性を高め、まちの賑わいを創出するため、金沢スカイビルに繋がる横断歩道の設置について、近隣商店街及び関係行政機関と連携・協力し、実現に向けて積極的に取り組む。 また、回遊性向上のために買い物マップを作成する。 さらに、この地区及び近隣商店街を訪れる人々に対し、マイカー利用を控え、金沢ふらっとバス等の公共交通機関を利用するよう働きかける。</p>

【横安江町商店街地区歩けるまちづくり協定区域図】



横安江町通りの歩行者天国を維持します。
横安江町商店街へは、バス等公共交通機関でお越しください。
人との出会いを大切にすまちを目指します。